学習の様子（3年）

資料名	「よわむし太郎」
学習のねらい	物事の善悪について的確に判断し，正しいと信じるところに従って主体的に行動する実践意欲と態度を育てる。

よわむし太郎は，背は人一倍高く，力も人一倍あるのに，子どもたちからどんなにばかにされても，ひどいいたずらをされても，にこにこ笑っている。そんな様子から子どもたちからは，「よわむし太郎」と呼ばれていた。あるとき，子どもたちや太郎が大切に世話をしていた白い鳥を殿様が矢で射ようとする。太郎は涙ながらに鳥を撃たないように訴える。

殿様の前に立ちはだかったときの，太郎の気持ちをグループで交流することで，正しいと思ったことを人に左右されずに，自信をもって行おうとすることの大切さを考えました。